

秋田県信用組合

■業種／金融・保険業 ■従業員数／129人

<http://www.akita-kenshin.jp>

当日のスケジュール

8:45 朝礼参加・挨拶・名刺交換

9:00 各部署の仕事を見学

10:00 店舗・窓口の見学

10:40 お金の勉強会・札勘体験

11:40 記念撮影・昼食・終了



理事長とも名刺交換



職員の方からお札の数え方を教えてもらいました

<参加者>中学生4名、小学生1名

子どもたちを「特命係」に任命。職員との名刺交換をした後、それぞれの保護者が所属する部署で仕事を体験してもらいました。単身赴任中の職員が多く、「初めてお父さんの働く姿を見た」という子どもの声や「子どもに働いている姿を見せられて良かった」という保護者の声が多く上がりました。

保護者から



伊藤さん

今回のように私と息子が一緒にいる姿を見て、独身の職員が結婚して子どもができて仕事ができるんだな、と思ってくれるといいですね。

職場の方から

北林理事長

職場に子どもたちが来て職員と交流することは、職場全体で子育てをサポートしよう、という雰囲気をこれまで以上に高めるきっかけになります。参観日は、子どもたちの成長や親子のコミュニケーションに繋がるだけでなく、職場にとっても良い効果があると感じました。

野呂さん

職場がいつもと違う雰囲気になって新鮮でした。子育てしながら働くってどういうことなのかは、やっぱり気になること。先輩たちの姿は参考になりました。

由利タイヤ株式会社

■業種／卸売・小売業 ■従業員数／16名

<http://www.akitanet.co.jp/yurityre>

当日のスケジュール

13:30 集合・挨拶・自己紹介

13:35 店内見学・商品説明

13:50 作業場見学

14:10 タイヤ交換のお手伝い

14:30 記念撮影・終了



スタッドレスタイヤと夏タイヤの違いを教えてもらいました

<参加者>小学生1名

会社見学をしてから、タイヤ交換の作業を体験してもらいました。普段から社員の子どもが会社に来ることがあり、顔なじみということもあってか、周りの社員ともチームワークを取りながら手伝ってくれました。社員の子どもと改めて挨拶をしたり、仕事を教えたりと、社員もいつもとは違ったふれあいができたようです。



ちょっぴり緊張しながら社長にご挨拶

保護者から



三浦常務取締役

これまで中学生の職場体験を受け入れてきましたが、自分の子どもは初めてでした。社員の家族も会社にとっては大切な存在という思いで、アットホームな社内の環境づくりをこれからもすすめていきたいです。

職場の方から

加賀さん

社内でお互いよく声をかけ合っているので、お子さんの話題が出ることもあり、名前も覚えるようになりました。今回のように直接お子さんとふれあう機会は、自分にとっても良い経験になりました。

佐々木さん

私も子どもがいますが、何かあれば休みを交替してもらったりと、カバーし合いながら仕事をしています。そういうことが言いやすい職場なので、ありがたいですね。

株式会社最上田組

■業種／建設業 ■従業員数／32人

当日のスケジュール

- 10:30 開会・挨拶
一日社員委嘱状の交付・記念撮影
- 10:45 工事現場での業務見学
工事内容の説明
- 11:40 建設機械への試乗
- 12:00 パパ・ママへのメッセージづくり
メッセージ贈呈・昼食・終了

<参加者>幼児7名、小学生2名

はじめに子どもたちへ「一日社員委嘱状」を交付。次に工事現場へと案内して、どのような工事なのかを紙芝居で説明した後、ショベルカーなどの建設機械に試乗してもらいました。子どもたちが最後に記入したメッセージカードには、保護者への感謝の気持ちが多く書かれており、社員も嬉しそうに受け取っていました。



委嘱状を受け取って気持ちが引き締まります



▲工事の説明はわかりやすく紙芝居で

▶パパと一緒にショベルカーの試乗も

保護者から

高橋さん

同じ年代の同僚にも子どもがいることは知ってましたが、実際に会うのは初めてでした。これからは職場でも父親同士で子育ての話をしやすくなりそうです。



職場の方から

奥山土木主任

会社にとって若い力は大切です。長く働いてもらうためにも、働きやすい職場づくりの一環として、子どもお仕事参観日を実施しました。日頃から風通しがよく、話しやすい環境づくりを心がけていて、休みの希望は会社のカレンダーに名前を書いてもらい、それをもとに勤務日を調整するなど、社内で助け合っています。

藤原さん

共働きの社員が多いので、少しでも家族で過ごす時間を持てるよう、休みを取りやすい環境は大事だと思っています。また、会社にとって社員の定着はとても重要ですので、ベテランが若手をサポートするなど、会社全体で働きやすい環境づくりを推進しています。

有限会社石孫本店

■業種／製造業 ■従業員数／8名

<http://ishimago.main.jp>

当日のスケジュール

- 14:30 集合・挨拶
- 14:45 味噌木桶 見学・味噌のカップ詰め体験
醤油の搾(かい)つき体験・瓶詰め体験
- 15:40 パパ・ママへのメッセージづくり
- 15:50 メッセージ贈呈・記念撮影・終了

<参加者>幼児2名、小学生2名

味噌や醤油を造る蔵を見学した後、参加した子どもたちの保護者である社員や職人たちと一緒に作業を体験。醤油造りの作業の一つである「搾(かい)つき」や醤油瓶へのラベル貼りなど商品ができあがるまでの工程を手伝ってもらいました。子どもたちは、保護者や職人さんの技と仕事の厳しさを実感してくれたようです。



諸味をかき混ぜる搾つきを体験

保護者から



守屋さん

子どもが興味を持っていたので、私がどんな仕事をしているのかを見せてあげられて、すごく良い機会でした。職場は子育てに対して理解があり、急な発熱や行事があっても他の人に助けてもらっています。

職場の方から

石川専務

身近な家族に職場を理解してもらうことは大切なことですね。当社では、社員にはモチベーションを高くもってもらい、正確に、安全に作業してもらいたいの、お子さんのことで急なお休みが必要になっても、対応できるように気をつけています。従業員同士、お子さんも含めた家族関係も充実させてコミュニケーションを深めて欲しいです。

高橋さん

とても楽しい一日でした。参加した子どもたちがかわいくてかわいくて。みんな家でちゃんとパパやママをしているんだなあ、と思いました。がんばっている、と思うとこちらも応援したくなりますね。



1枚1枚丁寧にラベルを貼りました